

## アクティオのIoT サービス 発電機等への燃料給油サービスを開始

株式会社アクティオ

総合建設機械レンタル業の株式会社アクティオ(本社：東京都中央区日本橋、代表取締役社長兼 COO：小沼直人、以下アクティオ)は、IoT を活用し、発電機等へ手間要らずで燃料給油が実施されるシステム「アクティオ燃料給油サービス」を2019年秋頃から本格稼働いたします。

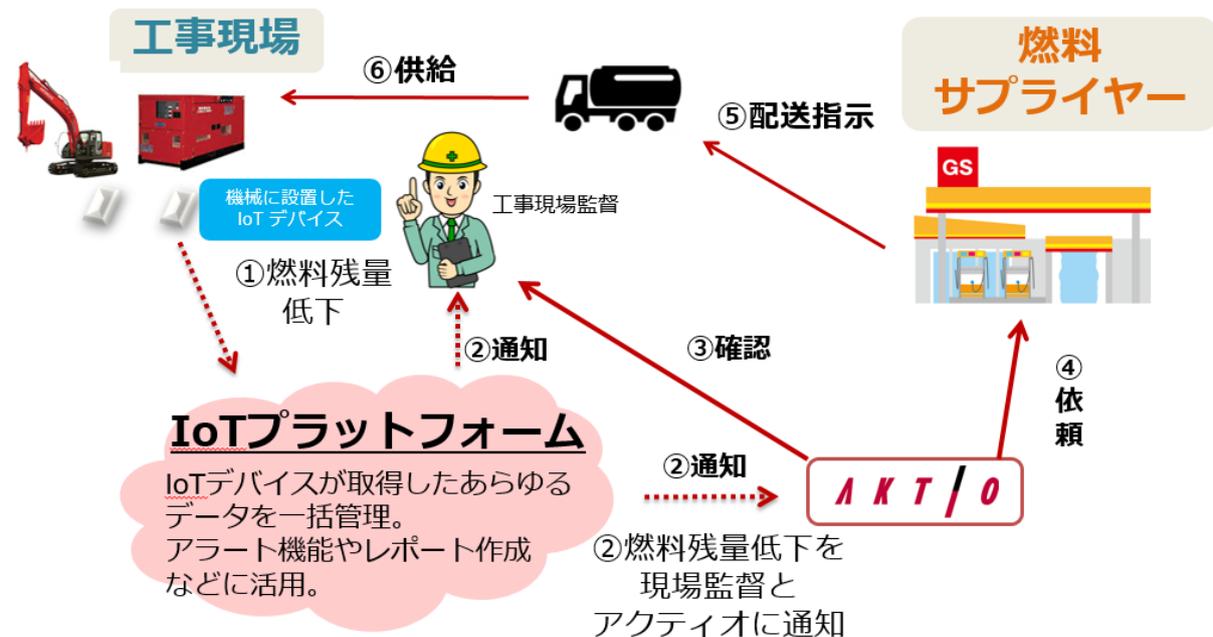
現在、建設業界における喫緊の課題は人手不足です。生産年齢人口（15～64歳）は、1996年をピークに減少し、2015年の7,728万人から50年後には4割の4,529万人減少する見通しになっています。また、2000年から10年間で土木作業や建設技術者の約40%が減少、2025年までに100万人規模の離職が懸念されている一方で、大規模工事や再開発の建設から、バブル期に建設された建物などのメンテナンスや修繕工事など多くの需要が見込まれています。これらを解決するために、IoTの実用化が急務となっています。

さらに、ベテランオペレータや監督員の不足などにもなる事故の発生、工程管理や必要な機械、資材の手配など、人手不足や安心・安全に対する解決を求めているお客様の要望が多く寄せられています。

今回、上記のような課題解決策のひとつとして、IoTを活用した燃料給油サービスを展開していきます。

アクティオは、機械のIoT化を推進し、メーカー問わずあらゆる機械にデバイスを取り付け、機械の情報をクラウド上でどこでも把握できるようにする、現場の見える化を支援していきます。

### 【イメージ】



■ サービス名  
「アクティオ燃料給油サービス」

■ サービス開始予定日  
2019年秋頃

## ■ アクティオが展開する“レンサルティング”とは



アクティオのコンセプトである「レンサルティング」は「レンタル」と「コンサルティング」を合わせた造語で、商標登録しています。会長の小沼光雄は著書の中で次のように紹介します。『従来、建機の世界では「つくる」「売る」という要素が主だったところに、「知恵やノウハウをプラスして貸す」という新たな価値提案をビジネスとして行ったわけです』（算数とハートの経営 2014年 幻冬舎）。現在の建設機械は、非常に高度化しており、せつかくの機能も、現場で最大限に活用することは難しくなっています。目的を果たすため、状況に応じてどの機能をどのように使うのか。アクティオは単に機械を貸すだけでなく、専門的なノウハウを持ってサポートします。建設機械を熟知する専門レンタル会社

だからこそ可能な、しかしレンタルの枠組みを飛び出した提案型のサービスがレンサルティング。時代とともに、その意義を拡大し、進化を続けています。

【アクティオ公式サイト】[http:// www.aktio.co.jp/](http://www.aktio.co.jp/)

【アクティオ Facebook ページ】<https://www.facebook.com/aktio.jp/>

## ■ 商品に関するお問い合わせ先

株式会社アクティオ IoT 事業推進部 担当：山口、藤澤、森

TEL: 03-6666-2262

e-mail : [yamaguchi-tsuyoshi@aktio.co.jp](mailto:yamaguchi-tsuyoshi@aktio.co.jp) [fujisawa-go@aktio.co.jp](mailto:fujisawa-go@aktio.co.jp) [mori-oshihiro@aktio.co.jp](mailto:mori-oshihiro@aktio.co.jp)